

完全週休2日制工事実施要領

(目的)

第1条 建設業界では、若手や女性技術者の確保・育成を中心とした将来の担い手確保が重要な課題となっており、建設現場における労働環境の改善が求められている。このため、名古屋港管理組合では、企業や労働者の労働環境改善に向けた意識向上を図るとともに、建設業の完全週休2日への更なる普及に向けて取り組むこととする。

(対象工事)

第2条 名古屋港管理組合の発注する競争入札に付す工事を対象とし、次の2種類とする。ただし、公共建築工事費積算基準を適用する工事は除く。

(1) 発注者指定型

現場条件等によって工期延期が生じかねない不確定要素や数量増減要素が少なく、完全週休2日の確保が可能な工事

(2) 受注者希望型

受注者自らが取り組むことにより、労働環境改善に向けた意識の向上を図るもので、発注者指定型以外の全ての工事を対象とする。ただし、完全週休2日の確保が困難な次に掲げる工事は除く。

イ 緊急的に土曜日又は日曜日に作業を行う必要がある工事

ロ 地元調整等により当初から土曜日又は日曜日に作業を行う必要がある工事

ハ 準備期間及び後片付け期間を除く対象期間において、現場施工期間が4週未満の工事

(完全週休2日の確保)

第3条 完全週休2日の確保については、愛知県「完全週休2日制工事実施要領（令和2年4月施行）」（以下「愛知県実施要領」という。）第3条に準じて実施するものとする。

(取組内容)

第4条 取組内容については、愛知県実施要領第4条に準じて実施するものとする。

(工事成績評定)

第5条 完全週休2日制工事の実施工事の工事成績評定は、名古屋港管理組合工事成績評定要綱によるものとし、工事成績表の「5. 創意工夫 I. 創意工夫」(別紙参照)において評価する。なお、評価の対象となる実施工事では、愛知県実施要領第5条に準じて実施するものとする。

(取組証の発行)

第6条 前条の規定により工事成績評定において評価した場合は、監督員は、工事目的物の引き渡し後、速やかに受注者に対して完全週休2日制工事取組証(様式1)を発行するものとする。

(週休2日の取得に要する費用の計上)

第7条 週休2日の取得に要する費用の計上については、愛知県実施要領第7条に準じて実施するものとする。

(工事名)

第8条 工事名については、愛知県実施要領第8条に準じて実施するものとする。

(特記仕様書)

第9条 特記仕様書については、「本工事は、完全週休2日制工事実施要領に記載する「完全週休2日制工事」の対象工事とする。」と記載するものとする。

(公表)

第10条 発注者指定型の完全週休2日制工事の公表は、技術管理課にて実施する。

附 則

この要領は、平成29年4月1日から適用する。

附 則

この要領は、平成31年6月1日以降に発注する競争入札に付す工事から適用する。

附 則

この要領は、令和元年8月1日から適用する。

附 則

この要領は、令和2年4月1日から適用する。

工事成績評定の評価方法

- 「5. 創意工夫 I. 創意工夫」において評価する。
- 満点の（100点）の内数とし、減点はなし。

別紙-1-1-21		審査項目別運用表		(主任現場監督員)
項目	細別	工 夫 事 項		【その他】
5. 創意工夫	I. 創意工夫	<p>【施工】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 1 施工に伴う器具・工具・装置等に関する工夫又は設備据付後の試運転調整に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 2 コンクリート二次製品などの代替材の利用に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 3 土工、地盤改良、橋梁架設、舗装、コンクリート打設等の施工に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 4 部材並びに機材等の運搬及び吊り方式などの施工方法に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 5 設備工事における加工や組立等又は、電気工事における配線や配管等に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 6 給排水工事や衛生設備工事等における配管又はポンプ類の凍結防止、配管のつなぎ等に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 7 照明などの視界の確保に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 8 仮排水、仮道路、迂回路等の計画的な施工に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 9 運搬車両、施工機械等に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 10 支保工、型枠工、足場工、仮橋機、覆工板、山留め等の仮設工に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 11 盛土の締固度、杭の施工高さの管理に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 12 施工計画書の作成、写真管理等に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 13 出来形又は品質の計測、集計、管理図等に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 14 施工管理ソフト、土量管理システム等の活用に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 15 ICT(情報通信技術)を活用した情報化施工を取り入れた工事。 ⇒※本項目は2点の加点とする。 <p>【新技術活用】 ⇒※新技術の活用に関しては、その活用技術の内容により1～2点とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 16 特殊な工法や材料を用いた工事。 <input type="checkbox"/> 17 優れた技術力又は能力として評価する技術を用いた工事。 <p>【品質】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 18 受注者からの提案によるNETIS登録技術の活用。 <input type="checkbox"/> 19 土工、設備、電気等の品質向上に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 20 コンクリートの材料、打設、養生に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 21 鉄筋、PCケーブル、コンクリート二次製品の使用材料に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 22 配筋、溶接作業等に関する工夫。 <p>【安全衛生】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 23 建設業労働災害防止協会が定める指針に基づき(安全衛生教育を実施している。 ⇒※本項目は2点の加点とする。 <input type="checkbox"/> 24 安全を確保するための仮設備などに関する工夫。(落下物、墜落、転落、接まれ、覆板、立入禁止欄、手摺り、足場等) <input type="checkbox"/> 25 安全教育、技術向上委員会、安全/トロールに関する工夫。 <input type="checkbox"/> 26 現場事務所、労働者宿舎等の空間及び設備等に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 27 有毒ガス並びに可燃ガスの処理及び粉塵防止並びに作業中の換気等に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 28 一般車両突入時の被害軽減対策又は一般交通の安全確保に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 29 厳しい作業環境の改善に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 30 環境保全に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 31 完全週休2日制工事において、対象期間中土日休日の割合が90%以上。 ⇒※本項目は2.5点の加点とする。(完全週休2日制工事)実施要領に基づき評定点合計において1点加点となるよう。 ※地条件により、土日に作業を行い、振替休日を取得した場合は休日と認める。 ※路側により、土日に作業を行い、振替休日を取らなかった場合は休日と認めない。 		<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 31 理由: _____ <input type="checkbox"/> 32 理由: _____ <input type="checkbox"/> 33 理由: _____ <input type="checkbox"/> 34 理由: _____ <input type="checkbox"/> 35 理由: _____ <input type="checkbox"/> 36 理由: _____ <input type="checkbox"/> 37 理由: _____

様式第2号(第5条関係)

工 事 成 績 採 点 表													
工事番号													
工事名													
契約金額													
受注者													
		①主任現場監督員		②総括監督員		③検査職員(指定部分完了)		④検査職員(指定部分完了)		⑤検査職員(完了)		⑥検査職員(完了)	
項目	細別	氏名	氏名	氏名	氏名	氏名	氏名	氏名	氏名	氏名	氏名	氏名	氏名
1 施工体制	I 施工体制一般 II 配管技術者												
2 施工状況	I 施工管理 II 工程管理 III 安全対策 IV 労務関係												
3 出来形及び出来ばえ	I 出来形 II 品質 III 出来ばえ												
4 工事特性	I 施工条件等への対応 ※2												
5 創意工夫	I 創意工夫 ※3												
6 社会性等	I 地域への貢献等												
加減点合計(1+2+3+4+5+6)													
評定点(65±加減点合計) ※1		①	点	②	点	③	点	④	点	⑤	点	⑥	点
評定点計		○指定部分完了があった場合 (①×0.4+②×0.2+③×0.2+④×0.2)/2+⑤×0.2+⑥×0.2/2)＝ 点 ただし、④(指定部分完了)が2回以上の場合は平均値 ○指定部分完了がなかった場合 (①×0.4+②×0.2+③×0.2+④×0.2)＝ 点											
7 法令遵守等 ※7		-											
評定点合計 ※8		○評定点計+7 法令遵守等											
8 総合評価 技術提案 技術提案 技術提案確認 ※9		履行 不履行 対象外											
所見 ※5		(主任現場監督員)	(総括監督員)	(検査職員)	(検査職員)	(検査職員)	(検査職員)	(検査職員)	(検査職員)	(検査職員)	(検査職員)	(検査職員)	(検査職員)

※1 65点 ± 加減点合計(1+2+3+4+5+6)とする。各評定点(①～⑥)は少数第1位まで記入する。
 ※2 工事特性は、当該工事特有の難度の高い条件(構造物の特殊性、特殊な技術、都市部等の作業環境・社会条件、厳しい自然・地盤条件、長期工事における安全確保等)に対して適切に対応したことを評価する項目である。
 ※3 創意工夫は、企業の工夫やノウハウにより特筆すべき評価内容があった場合に評価する項目である。

(様式1)

年 月 日

完全週休2日制工事取組証

名称

代表者名 (契約の相手方) 様

工 事 名	
工 事 場 所	
契 約 締 結 年 月 日	年 月 日
請 負 代 金 額	金 円
工 期	着手 年 月 日 完了 年 月 日
完 了 年 月 日	年 月 日
本 工 事 の 業 種	
完全週休2日取得率※	%

※ 完全週休2日制工事実施要領第5条に規定する完全週休2日取得率を記載する。

名古屋港管理組合 ○○事務所長 印